

記事区分	ため池情報	(相談対応・パトロール・ため池情報・講習会・問い合わせから選択)
タイトル	ため池における水難事故防止について	
記事内容実施年月日	令和4年12月9日(金)	
概要	ため池への転落の危険性を認識し、事故防止に努めましょう	

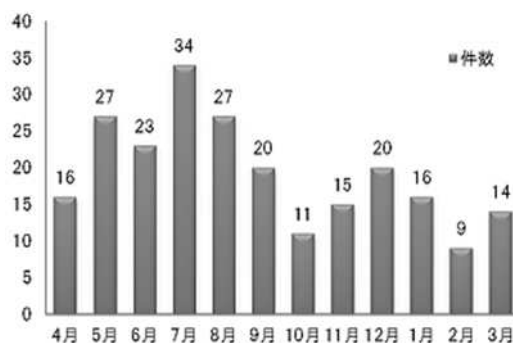
### 【ため池への転落事故について】

ため池では、全国で毎年20件前後の転落による死亡事故が発生しております。特に5月から9月にかけて、転落事故が多い傾向にあります。

- ・子供たちが魚釣りや水遊びなどに夢中になり、ため池に転落

- ・高齢者の方が散歩中に、誤ってため池に転落

令和4年度には、宮城県や青森県、大阪府などで5件の転落事故が発生しており、5名の方が亡くなっております。



R4.5農林水産省農村振興局「ため池の転落事故防止のための安全対策について」より

### 【ため池への転落の危険性について】

ため池の斜面には水コケが生えている場合が多く、大変滑りやすくなっております。傾斜は見た目以上にきつく、表面がコンクリートやシート等で覆われているところでは、立ち上がることもままなりません。

一度ため池に転落してしまうと、大人でも自力で這い上がるのは難しく、子供や高齢者の方は、自力での脱出はほぼ困難な状況となります。



表面がコンクリートでも水ゴケに覆われて滑りやすく、非常に危険

### 【転落防止にかかる注意喚起について】

注意看板や進入防止柵などが設置されていても、知らず知らずのうちに子供たちが入り込んでしまう可能性があるため、ため池には不用意に近づかないようにしましょう。

ご家庭での呼びかけや地域での見守り活動の強化など、水難事故の防止に向けて、皆さまのご協力をお願いいたします。

秋田県ため池保全サポートセンター



〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町3-37

秋田県土地改良事業団体連合会(水土里ネット秋田)

【相談窓口】管理情報部 毎週 火・木曜日 9:00~12:00(祝・休日、年末年始は除く)